

運行団体

毎年、22 の個性的なねぶたの山車が作られ、事業者や学校、労働組合、市役所などの代表で構成される実行委員会によって運営されています。各委員会は、パレード中にメロディを奏でるお囃子（伝統的な音楽のアンサンブル）、ねぶたの山車と群衆の両方を盛り上げるハネト（祭りのダンサー）、山車の向かう方向をコントロールする扇子持ち（ねぶたの山車の案内人）、ねぶたの山車を押す若い男性たちの曳き手（山車運搬チーム）によって構成されています。メインのねぶたの山車に加えて、多くの実行委員会は比較的小さな前ねぶたの山車も制作します。これは実行委員会の中心的位置を占める企業や団体の製品やロゴ、キャラクターをしばしばテーマにしています。